

<p><u>今週のみことば</u></p> <p>だから、あなたがたも用意していなさい。人の子は思いがけない時に来るからである。」 マタイ24:44</p>	<p>第二礼拝 10:45~</p> <p>司会 渡辺 勝義兄 奏楽 鈴木 洋子姉 受付 河津美千穂姉 河津 楓花姉</p>	<p>午後 礼拝後 苦小牧礼拝 夕礼拝(午後8時) 詠 野田さとみ姉</p>
<p>第一礼拝 9:15~</p>	<p>前 奏 詞 詩編46:11(協会訳) 招 詞 栄 24 頌 美 歌 155(1) 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈祷 司会者 聖歌隊 讃美歌 230(1) 聖書朗読 マタイ25:1-13(P49) メッセージ 小菅 剛師 「再臨に備えをする」 応答祈祷 加藤 純子姉 讃美歌 573(1,4) 献金 椿 実土里姉 感謝祈祷 頌 栄 27 祝 禱 報 告</p>	<p><u>今週の集会</u></p> <p>◇11月24日(火)~28日(土) 早天祈祷会 午前6時 ◇11月25日(水) 聖研祈祷会 午前11時 詠 服部 直子姉 午後7時 詠 成澤 光子姉 ◇11月28日(土) 北野分校 午前10時半 スタサポ 午後1時 聖歌隊練習 午後7時</p>
<p>司会 杉村さくら姉 奏楽 藤野 真弓姉 受付 野田 晴乃姉</p> <p>前 奏 詞 詩編46:11(協会訳) 招 詞 栄 24 頌 美 歌 155(1) 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈祷 司会者 讃美歌 230(1) 聖書朗読 マタイ25:1-13(P49) メッセージ 小菅 剛師 「再臨に備えをする」 讃美歌 573(1,4) 献金 野田 晴乃姉 感謝祈祷 頌 栄 27 祝 禱</p>	<p>本日の送迎奉仕 武田兄 桜庭兄 本日の会堂掃除当番 青年会</p>	<p><u>来週の主日礼拝</u></p> <p>第一礼拝 午前9時15分 教会学校 午前10時45分 第二礼拝 午前10時45分 「空中再臨と地上顕現」 聖書 1テサロニケ4:15-18, 使徒1:9-11 讃美歌 58(1), 241(1), 聖465(1,5) 礼拝後 苦小牧礼拝 午後8時 夕礼拝 詠 野田さとみ姉</p>

<p>本日礼拝説教要旨 2020.11.22</p> <p>再臨に備えをする マタイ25章1~13節 小菅 剛師</p> <p>疫病はキリストの再臨のしるしの一つです。再臨の時、死者は復活し、わたしたちは携挙されます(24:41,42)。このテキストは、10人のおとめがクリスチャンであること、備えのなかったおとめを知らないと言われる事です。</p> <p>1、人の子は来られる 再臨を、24:27, 30, 36, 37, 39, 42, 44, 25:6, 19, 31と繰り返し語られました。教会がしっかりと再臨を心に留めて信仰生活を送ることのためです。反対に、再臨を向こうや脇に置いてしまうことでしょうか。そのとても重要な再臨の「時をだれも知らない」(13, 24:36, 44, 55)と言われました。ですから計算したり、その日を勝手に決めてはなりません。ただその時はあります。</p>	<p>2、再臨のために目を覚ましていなさい 10人の乙女たちは皆眠ってしまいましたのに、「目を覚ましていなさい」と言われて戸惑います。目を覚ましていとは、5人のおとめが油を用意していたように「用意をしていなさい」(24:44)ということです。イエスは、繰り返し用意し、備えることを語られました。主は、再臨の主の備えた具体的な生活を次に語っておられます。</p> <p>(1) 忠実な僕と悪い僕(24:45~51)は従順 (2) おとめのたとえ(25:1~13)は備えをしている火が消えることのないようにいつも油を心に満たしておきましょう。 (3) タラントンのたとえ(25:14~30)は賜物を用いる (4) 羊と山羊のたとえ(25:31~46)は愛に生きる</p> <p>3、怠惰の生活を送らないようにしましょう 悪い僕、愚かなおとめ、1タラントンの者、山羊とは、26節の「怠け者」ですべてを表現できます。パウロは「与えられた神の恵みは無駄にならず、・・・多く働きました」(1コリント15:10)。主の業に励もう(1コリ15:58)。</p>
---	--